

庁 議 録

招集年月日	平成 26 年 2 月 3 日 (月)							
開会時刻	午後 3 時 00 分	閉会時刻	午後 3 時 40 分					
開催場所	庁議室							
出席の状況 (○出席者、代は代理出席)								
1	市長	○	2	副市長	○	3	教育長	○
4	総務部長	○	5	直轄理事	○	6	財務部長	○
7	市民生活部長	○	8	理事兼政策監	○	9	健康福祉部長	○
10	産業部長	○	11	建設部長	○	12	上下水道部長	○
13	教育部長	○	14	こども部長	○	15	伊達総合支所長	○
16	梁川総合支所長	○	17	保原総合支所長	○	18	霊山総合支所長	○
19	月舘総合支所長	○	20	議会事務局長	代	21	会計管理者	○
代理出席者	20 議会事務局次長							
職務のため出席した者	健康福祉部次長、産業部次長、総合政策課長、健幸都市推進室長、総務課長、人事課長、秘書広報課長、財政課長							
案件説明のため出席した者								
付 議 事 案 協 議 事 項	<p>1. 市長あいさつ</p> <p>2. 議題</p> <p>(1)平成 26 年第 1 回伊達市議会臨時会について</p> <p>(2)平成 26 年第 2 回伊達市議会定例会提出議案について</p> <p>3. 報告</p> <p>(1)市長の職務代理について</p> <p>4. その他</p> <p>(1)市長就任式について</p> <p>(2)特別職主要業務予定について(2月上旬期)</p> <p>(3)その他</p>							

## 発 言 要 旨

市長あいさつ

本来は2月12日からの任期となるが、15日からIAEAの会議でオーストリアのウィーンに行つて来ることもあり、庁議としては、今日、就任の挨拶をさせていただきます。

今般の市長選挙で3期目の市政を担うこととなった。今回の選挙の選択肢はいろいろあったが、今の状況下で首長が代わるのはいかながなものかということに、大方の賛意が得られたものと受け止めている。

震災来の首長選挙が、放射線対策の不満が現職に向けられるという形で落選が続いていたが、直近の相馬市、南相馬市、そして伊達市と喜多方市については、現職当選という結果となった。本来、放射能事故の責任は、東電や国にあるわけで、そのことが理解されてきたのかと推測している。

私はこの選挙を通じて「市民の声」、「市民の気持ち」、「市民の切なる思い」を斟酌すると、我々行政がすべきことは何かということを考えさせられた。安全イコール安心ではないというところに問題がある。安心の基準も人それぞれ違うということもある。民心の安寧ということを考えれば、市民が納得することが大切で、いろいろ取り組んでいかなければならないという思いをもった。

今回の選挙の争点が除染になってしまった感があるが、本来はそうではない。本来は、合併の主たる目的でもある少子高齢化対策であることを忘れてはならない。

3期目に向けたローカルマニフェストをつくった。6つの柱と30の実行からなっているが、大きく分けると1、2が放射能対策、3、4が少子高齢化対策そして、5、6は合併特例期間が終了してからの方向性、アイデンティティーを明確にして発信すべきことをまとめたものである。

第1の柱は、既に話をしたが新たな視点で放射能対策を進める。つまり、Cエリアのフォローアップ除染を実施していくということ。こどものために屋内遊び場を整備すること。

第2の柱は、復興道路の建設により、インターチェンジが4箇所設置される。それらを活用した「霊山高原構想」、「道の駅」、「堂ノ内開発」などの推進のこ

と。山林除染を林業再生と雇用の創出に結びつけること等の取り組みについて述べてある。

第3の柱は、今進めている健幸都市構想のこと。第4の柱の婚活支援については、インセンティブ施策について考えてもらいたい。

第5の柱は、交流館の設置について述べているが、これは市民生活部の最大の課題であるのでよく検討してもらいたい。

第6の柱は合併特例期間終了後の財政のことや市民協働と全国に発信できるまちづくりを進めること。ももの里マラソンや三浦杯マラソン、歴史観光のまちづくりなどについて述べてある。

市政3期目については、基本的には健幸都市づくりを機軸として、放射能災害からの復興、そして、伊達市を全国に発信していく取り組みを進めていきたいと考えているものである。

市役所内部的には、職員の育成に力を入れたいと思っている。地域をひっぱていく人材育成という観点からも、考え、行動できる人材、リーダーシップを発揮できる人材を育てて生きたいと考えている。

以上、3期目就任にあたっての挨拶としたい。

## 会議の経過・結果

### 2. 議題

#### (1) 平成 26 年第 1 回伊達市議会臨時会について

総務部長が資料に基づき臨時会の開催内容について説明した。

#### (2) 平成 26 年第 2 回伊達市議会定例会提出議案について

総務部長が提出案件概要について説明し、各担当部長から提出案件の詳細についての説明があった。

副市長：消費税の取扱に関する議案については、統一した考えが必要である。

財務部を中心として各部で協議してほしい。

総務部長：発議が遅れている案件がある。説明、決裁を受けてもらいたい。

追加議案については早めに総務部と協議のこと。

建設部長：「市道の廃止・認定について」提案したい。

### 3. 報告

#### (1) 市長の職務代理について

総務部長：市長が公務のため海外出張となる期間（2/16～2/23）は市長職務の代理を行うこととなる。事務処理に遺漏のないようお願いしたい。

### 4. その他

#### (1) 市長就任式について（2/12 AM9：00）

#### (2) 特別職主要業務予定について（2月上半期）

#### (3) その他